

平成19年度 学校法人東成学園

事業報告書

目 次

. 法人の概要	2
. 事業の概要	4
. 財務の概要	18

. 法人の概要

1. 建学の精神

「礼・節・技の人間教育」

- ・ 音楽は礼に始まり礼に終わる。
- ・ また、音楽は節と節の小節の結びつきによって成り立っていることはいうまでもなく、日常の社会生活において人として節度ある行動、節目のある折目正しいことは何よりも大切なことである。
- ・ 礼と節は表裏一体、社会性のある礼儀正しい人となりは、音楽演奏の上に表示われ、ステージ・マナーとしても現れるものである。
- ・ 技は音楽上の技能・技術であり、これを磨き、礼・節・技が三位一体となると、高い品性を持った音楽家が誕生する。

2. 学校法人名および所在地

ガッコウホウジン トウセイガクイン

学校法人 東成学園 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1丁目 16番 6号

044-953-1230

(大臣認可年月日 昭和 33 年 2 月 28 日)

3. 平成19年度 学生数 (平成19年5月1日現在)

昭和音楽大学

学 科	音楽学部
作曲	103
器楽	524
声楽	239
音楽芸術運営	316
合 計	1,182

昭和音楽大学大学院

専 攻	音楽研究科
オペラ	21
器楽	28
音楽芸術運営	8
合 計	57

昭和音楽大学短期大学部

学 科	音楽科
音楽科	317

4. 平成19年度役員・教職員数(平成19年5月1日現在)

[理事・監事・評議員・顧問]

(単位:人)

	常勤	非常勤		計
理事・監事・評議員・顧問	19	12		31

[教職員]

(単位:人)

	大学	短大	大学院	計
専任教員計	60	15		75
非常勤計	389	405	72	866
教員計	449	420	72	941
職員計	77	19		96
教職員合計	526	439	72	1,037

事業の概要

平成19年度 大学・短大海外研修実績報告

8月														9月																							
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	
コース	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
音楽療法25名・短期声楽5名	ミナ	研修所					フイルンツェ	ローマ	機中	成田																											
管打楽器A団28名								ミナ	研修所			フイルンツェ	ローマ	機中	成田																						
作曲・短期ピアノ17名												ミナ	研修所				フイルンツェ	ローマ	機中	成田																	
ピアノ音楽・ピアノ指導者22名																				ミナ	研修所				フイルンツェ	ローマ	機中	成田	8/31・9/1ヘルティ加-リ賞コンサート								
サウンドプロデュース11名															ロンドン	リーズ	リハブル	ロンドン	機中	成田																	
電子オルガン9名															ロサンゼルス						サンフランシスコ	機中	成田														
バレエ13名															ロンドン						機中	成田															
ミュージカル13名	ニューヨーク								機中	成田																											

1月														2月														3月										
2月	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	1	2	3	4	5		
コース	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
長期A団35名	ミナ	研修所																			フイルンツェ	ローマ	機中	成田														
管打楽器B団35名															ミナ	研修所				フイルンツェ	ローマ	機中	成田															
アート・舞台スタッフ27名															福島県																							

2月														3月																								
3月	23	24	25	26	27	28	29	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
コース	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
長期B団39名								ミナ	研修所														フイルンツェ	ローマ	機中	成田												
アート・舞台スタッフ27名											バリ	パローナ、ウエネチア	フイルンツェ	ローマ	機中	成田																						
バレエ(タンサン-コース)13名											ロンドン				機中	成田																						

海外研修 (長期研修)(学部3年必修)
A団(ピアノ演奏家、弦楽器、声楽)
B団(声楽)

海外研修 (アートマネジメント2年必修)

海外研修 (学部3年必修)

音楽療法
管打楽器A団
管打楽器B団
作曲

ピアノ音楽・ピアノ指導者
サウンドプロデュース
電子オルガン
舞台スタッフ

短大研修(選択)

短期声楽
短期ピアノ
バレエ
ミュージカル

平成20.3.31現在

平成 19 年度大学・短大招聘教授実績報告

招聘教授名	担 当	招 聘 期 間
1. ルネ・ヴィンセント・ハイケンス	バレエ	4月16日～5月1日
2. ユージーン・M・コーポロン	合奏	4月25日～5月4日
3. リチャード・グレイソン	電子オルガン	6月19日～6月30日
4. ジョン・オコーナー	ピアノ	6月13日～6月23日
5. ジョー・ブサート	ミュージカル	7月6日～7月22日
6. キャスリーン・コンリー	ミュージカル	7月6日～7月21日
7. イングリット・ボッヒャルト	バレエ	7月21日～7月28日
8. ジャネット・ヴォンデルサール	バレエ	7月22日～8月11日
9. エミーリア・ファンディーニ	ピアノ	7月3日
10. ウィリアム・マッテウツィ	声楽	9月9日～9月23日
11. ウォルター・ブイケンス	クラリネット	9月9日～9月23日
12. ジャン・クロード・ジェラルド	フルート	9月17日～9月30日
13. ロベルト・サンティーニ	イタリア語発音	9月26日・27日
14. セルジョ・ペルティカローリ	ピアノ	10月10日～10月31日
15. カール・オットー・ハルトマン	ファゴット	10月29日～11月4日
16. マティアス・ベルグ	ホルン	10月30日
17. マルコ・ガンディーニ	演出	10月～11月
18. ルチア・ゴイ	舞台美術	10月～11月
19. シルヴィア・アイモニーノ	衣裳	10月～11月
20. ヴィレム・ブロンズ	ピアノ	11月27日
21. ウィリアム・カーン	打楽器	12月2日～12月15日
22. アラン・ブランチ	作曲部会	12月16日～12月22日
23. コンラディン・グロード	トランペット	12月20日

平成19年度 大学・短大「芸術特別研究」実績報告

前期本学主催演奏会				後期本学主催演奏会			
公演日	曜日	演目	会場	公演日	曜日	演目	会場
5月22日	火	学内演奏会	ユリホール	9月25日	火	教員研究発表	ユリホール
6月5日	火	学3演奏家コースアン サンプル	ユリホール	10月6日	土	コンチェルト定期演奏会	テアトロ ジーリオ ショウワ
6月10日	日	五嶋みどりと若き演奏 家たち	テアトロ ジーリオ ショウワ	10月10日	火	学内演奏会	ユリホール
6月19日	火	作曲学科作品発表	ユリホール	10月18日	木	作曲学科作品研究	ユリホール
6月26日	火	学内演奏会	ユリホール	11月2日	金	ブラジルの音楽	ユリホール
7月5日	木	管弦楽定期演奏会	テアトロ ジーリオ ショウワ	11月3日	土	大学オペラ	テアトロ ジーリオ ショウワ
				11月4日	日	大学オペラ	テアトロ ジーリオ ショウワ
				11月6日	火	学内演奏会	ユリホール
				11月10日	土	8時間コンサート	ユリホール
				12月1日	土	大学院室内楽コンサート	ユリホール
				12月8日	土	電子オルガン定期演奏会	ユリホール
				12月16日	日	吹奏楽定期演奏会	テアトロ ジーリオ ショウワ
				12月17日	月	メサイア	サントリーホール
				12月22日	土	メサイア	テアトロ ジーリオ ショウワ

前期本学主催以外演奏会				後期本学主催以外演奏会			
公演日	曜日	演目	会場	公演日	曜日	演目	会場
5月19日	土	エリザベート	新宿コマ劇場	9月21日	金	チックコリア・ブレイズ・ヨロ	テアトロ ジーリオ ショウワ
5月26日	土	リゴレット	東京文化会館	9月23日	日	名曲全集第30回	ミューザ川崎
6月3日	日	歌舞伎鑑賞教室	国立劇場	10月27日	土	ライオンキング	四季劇場
6月9日	土	能	国立能楽堂	11月7日	水	パリ管絃楽団	サントリーホール
6月29日	金	ドン・キホーテ	新国立劇場	11月18日	日	ピアノのはなし	アルテリオ 小劇場
6月30日	土	国盗人	世田谷ハブリッ クシアター	11月19日	月	蝶々夫人	テアトロ ジーリオ ショウワ
7月18日	水	ヘアスプレー	オーチャード ホール	12月2日	日	スターダンサーズバレエ団	ゆうぼうと簡易 保険ホール
				12月6日	木	カルメン	新国立劇場
				12月15日	日	文楽鑑賞教室	国立劇場
				1月14日	月	かながわフレッシュコンサート	ミューザ川崎

平成19年度 演奏会実施報告

演奏会名	開催日	会 場
オープニング記念 室内楽の祭典 東京音楽大学	4月26日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 東京藝術大学	4月27日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 武蔵野音楽大学	4月28日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 国立音楽大学	4月29日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 上野学園大学	4月30日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 桐朋学園大学	5月3日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 洗足学園音楽大学	5月4日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 東邦音楽大学	5月5日	ユリホール
オープニング記念 室内楽の祭典 昭和音楽大学	5月6日	ユリホール
オープニング記念 オペラ「愛の妙薬」	4月28日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 オペラ「愛の妙薬」	4月29日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 バレエ作品集	4月30日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 昭和ウインド・シンフォニー	5月3日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 ミュージカル「みどりの天使」	5月4日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 ミュージカル「みどりの天使」	5月5日	テアトロ ジーリオ ショウワ
オープニング記念 アラン・プラテル・バレエ団	5月15日	テアトロ ジーリオ ショウワ
第8回「高校生のための歌曲コンクール」本選	6月9日	ユリホール
ジョン・オコーナー ピアノリサイタル	6月17日	ユリホール
昭和音楽大学 第26回管弦楽部定期演奏会	7月5日	テアトロ ジーリオ ショウワ
フェスタ サマーミュージザKAWASAKI 2007	8月5日	ミュージザ川崎シンフォニーホール
チック・コリア プレイズソロ	9月21日	テアトロ ジーリオ ショウワ
ジェラルド教授リサイタル	9月22日	ユリホール
昭和音楽大学 コンチェルト第14回定期演奏会	10月6日	テアトロ ジーリオ ショウワ
クロアチア・リエカ市交流コンサート	10月9日	ユリホール
昭和音楽大学 オペラ公演「ピア デ トロメイ」	11月3日,4日	テアトロ ジーリオ ショウワ
昭和音楽大学 第5回電子オルガン定期演奏会	12月8日	ユリホール
昭和音楽大学吹奏楽部 第21回定期演奏会	12月16日	テアトロ ジーリオ ショウワ
昭和音楽大学 第32回メサイア	12月17日	サントリーホール
昭和音楽大学 第32回メサイア	12月22日	テアトロ ジーリオ ショウワ
昭和音楽大学短期大学部ポピュラー音楽コース 平成19年度卒業公演 GRADUATION LIVE2007	2月9日	北校舎 D501
昭和音楽大学大学院 オペラ専攻修了公演	2月11日	テアトロ ジーリオ ショウワ
昭和音楽大学短期大学部 バレエコース卒業公演	2月16日	テアトロ ジーリオ ショウワ
昭和音楽大学短期大学部 ミュージカルコース 平成19年度卒業公演	2月23日	テアトロ ジーリオ ショウワ
平成19年度卒業式 奏楽 卒業演奏会	3月17日	テアトロ ジーリオ ショウワ

平成19年度 生涯学習センター事業報告

平成19年度(2007年度)

年	月	日	曜	講座名	講師	会場・時間	一般受講料(円)	受講者数
19	4	1	日	しょうわ ジュニア・オーケストラ 第2回定期演奏会	指揮:江上孝則	南校舎 (コリホール) (15:00~17:00)	無料	21
	4	5	木	シャンソン講座<A・B>	森 貴子	北校舎 (308教室) (A/13:00~15:00, B/15:00~16:30)	A:6,500 B:5,500 (1ヶ月)	A:8 B:8
	7	26	木					
	4	14	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート オペラ「リゴレット」レクチャー・コンサート ~ 藤原歌劇団共催企画 ~	岡山廣幸、山崎浩美、齋藤 佳奈子、須藤慎吾、望月 光貴、星和代	南校舎 (コリホール) (14:00~15:30)	700	318
	4	15	日	しょうわ ジュニア・オーケストラ 夏期集中練習(8/1水、8/2木)	菅野博文、江上孝則、小林英 昭、結城ゆかり、山岸彩子、 松木葉子、永井隆太郎、神永 枝理子	北校舎 (第3スタジオ他) (10:30~13:00)	入団:10,000 運営:5,000 (1ヶ月)	29
	3	29	土					
	5	22	火	朗読講座「響きあう語りと音楽」<A>	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (13:30~15:00)	10,000 (全6回)	8
	5	23	水	朗読講座「響きあう語りと音楽」	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (10:30~12:00)	10,000 (全6回)	7
	5	30	水	朗読講座「響きあう語りと音楽」<D・E>	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (D/10:30~12:00, E/13:00~14:30)	10,000 (全6回)	D:5 E:8
	5	24	木	シャンソン講座<入門>	森 貴子	北校舎 (308教室) (11:00~12:30)	15,000 (全9回)	10
	7	26	木					
	6	2	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート ~ 初夏のピアノトリオ コンサート ~	泉谷絵里 中川梨絵 清水久美子	南校舎 (コリホール) (14:00~15:30)	700	372
	6	9	土	ポピュラー作・編曲講座<初級・中級>	平野孝幸	南校舎 (311教室他) (初/14:15~15:45, 中/16:00~18:00)	初:20,000 中:25,000 (全10回)	初:3 中:4
	9	1	土					
	6	16	土	SHOWA レクチャー・コンサートシリーズPart1 「フルートの魅力とその秘密」	堀井 恵 ザビネ・ザイフェルト 石橋衣里	南校舎 (コリホール) (14:00~16:00)	1,500	107
	7	14	土	ジョー・ブサード チャリティー・コンサート	ジョー・ブサード	南校舎 (C101スタジオ) (14:00~15:30)	無料 (チャリティー)	183
	7	15	日	音楽療法講座(ワークショップ) 「音・音楽と遊ぼう」	郡司正樹	南校舎 (C101スタジオ) (13:30~16:30)	2,500	80
	7	16	月	ミュージカル・サマーワークショップ2007	ジョー・ブサード キャスリーン・コンリー	北校舎 (第1スタジオ他) (10:00~17:00)	30,000	24 (学生等含)
	20	金						
	7	21	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート ~ 木管五重奏への誘い ~ (2回公演)	甲斐正悟、牧野裕美、 浅尾真実、森本春子、 佐久間優	南校舎 (コリホール) (昼/14:00~15:30, 夜/17:30~19:00)	700	昼:257 夜:127
	7	30	月	バレエ中・上級ワークショップ	ジャネット・ヴォンデルサル	南校舎 (バレエスタジオ) (10:00~15:00)	10,000	26 (学生含)
	8	3	金					
	8	2	木	しょうわ ジュニア・オーケストラ 夏休みオーケストラ体験教室	菅野博文、江上孝則、小林英 昭、結城ゆかり、山岸彩子、 松木葉子、永井隆太郎、神永 枝理子	北校舎 (第1スタジオ) (14:00~17:00)	無料	44
	8	23	木	シャンソン講座<A・B> 夏季特別レッスン	森 貴子	北校舎 (308教室) (A/13:00~15:00, B/15:00~16:30)	2,000 (1回)	A:延14 B:延15
	30	木						
	8	25	土	合唱指揮法(指導法)講座	星出 豊 山館冬樹	南校舎 (C511教室) (10:00~18:00)	受講:10,000 聴講:2,000	60
	9	6	木	シャンソン講座<A・B・入門>	森 貴子	北校舎 (308教室他) (入/11:00~12:30, A/13:00~15:00, B/15:00~16:30)	入:5,500 A:6,500 B:5,500 (1ヶ月)	入:9 A:8 B:9
	12	20	木					
	9	8	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート ~ 歌とピアノで贈る カジュアル・クラシック ~ (2回公演)	藤田恵理 三原淳子	南校舎 (コリホール) (昼/14:00~15:30, 夜/17:30~19:00)	700	昼:233 夜:167

年	月	日	曜	講座名	講師	会場・時間	一般受講料(円)	受講者数
19	9	9	日	ピアノ伴奏法講座	ニール・アンドリュース・シャープ 五十嵐郁子 満江菜穂子	南校舎 (コリホール) (14:00～16:00)	1,500	85
	9	19	水	朗読講座「響きあう語りと音楽」<A・B・入門>	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (A/10:30～12:00、 B/13:00～14:30、入/15:00～16:30)	10,000 (全6回)	A:6 B:6 入:6
	12	5	水					
	9	26	水	朗読講座「響きあう語りと音楽」<C>	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (C/10:30～12:00)	10,000 (全6回)	C:8
	12	5	水					
	9	30	日	音楽療法講座 「音楽療法—子どもの発達を支援する」	伊藤啓子	南校舎 (C511教室) (13:30～16:30)	2,000	97
	10	7	日	ダルクローズ・リトミック講座	吉田裕昭、平島美保、 井上恵理、吉田源子	北校舎 (第2スタジオ他) (10:10～17:10)	20,000	29
	10	13	土	ポピュラー作・編曲講座<初級・中級>	平野孝幸	南校舎 (311教室他) (初/14:00～16:00、中/16:00～18:00)	12,000 (全6回)	初:7 中:3
	12	15	土					
	10	20	土	昭和音楽大学オペラ公演 「ピア・デ・トロメイ」プレ講座	星出豊、五十嵐麻利江、 伊藤真友美、小山陽二 郎、党主税、浅野菜生子	北校舎 (5・サー・スカラ) (14:00～16:00)	1,500	116
	10	27	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート オペラ「蝶々夫人」レクチャー・コンサート (2回公演)	岡山廣幸、廣田美穂、細 見涼子、望月光貴、羽瀨 浩樹、浅野菜生子	南校舎 (コリホール) (昼/14:00～15:30、夜/17:30～19:00)	700	昼:219 夜:162
	11	1	木	昭和音楽大学オペラ公演 「ピア・デ・トロメイ」ゲネプロ見学会	星出 豊	南校舎 (5・サー・スカラ) (16:00～19:30)	1,000	168
	11	11	日	SHOWA レクチャー・コンサートシリーズPart2 「クレモナの響き～ガアルネリ」	菅野博文 奈良康佑	南校舎 (コリホール) (14:00～16:00)	1,500	251
	12	14	金	ウィンター・ピアノ・コンサート	グスタボ・ロメロ	南校舎 (コリホール) (19:00～21:00)	無料	257
	12	15	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート ～サクソ・クインテット クリスマス・コンサート～ (2回公演)	塩安真衣子、河西麻 希、木藤良朝子、土山 真希子、平賀美樹	南校舎 (コリホール) (昼/14:00～15:30、夜/17:30～19:00)	700	昼:255 夜:168
20	1	10	木	シャンソン講座<A・B・入門>	森 貴子	北校舎 (308教室) (入/11:00～12:30、 A/13:00～15:00、B/15:00～16:30)	入:5,500 A:6,500 B:5,500 (1ヶ月)	入:9 A:8 B:9
	3	27	木					
	1	12	土	社会人のための音楽指導スキルアップ講座	古川泉、浅井洋子	南校舎・北校舎	12,000	57
	3	31	月		鈴木二美枝 他	(教室・レッスン室)	(1ヶ月1科目)	
	1	19	土	ピアノ公開講座～ショパン「マズルカ」	アンジェイ・ヤシンスキ	北校舎 (5・サー・スカラ) (19:00～20:30)	2,000	95
	1	23	水	朗読講座「響きあう語りと音楽」<A・B>	秋山雅子	北校舎 (301教室他) (A/10:30～12:00、B/13:00～14:30)	7,000 (全4回)	A:10 B: 8
	3	5	水					
	2	3	日	音楽療法講座 「施設における音楽の療法的活用法」	久保田牧子 羽石英里	北校舎 (5・サー・スカラ) (13:30～16:30)	2,000	107
	2	16	土	SHOWA レクチャー・コンサートシリーズPart3 「クレモナの響きPart ～ストラディヴァリウス」	小林美恵 酒巻和子 横塚晶子	南校舎 (コリホール) (14:00～16:00)	1,500	253
	2	22	金	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート オペラ「どろぼうかきさぎ」レクチャー・コンサート (2回公演) ～藤原歌劇団共催企画～	岡山廣幸、清水理恵、 曾我雄一、小田桐貴 樹、久保晃子	南校舎 (コリホール) (昼/15:30～17:00、夜/19:00～20:30)	700	昼:208 夜:185
	3	1	土	第3回おとなだけの音楽会 ～あなたも名演奏家～ 参加資格満60歳以上	大谷洸子(講評)	北校舎 (5・サー・スカラ) (14:00～17:00)	10,000 (伴奏料別途) 入場無料	参加:25 入場:131
	3	22	土	SHOWA ミュージック・カフェ・コンサート ～弦楽四重奏 スプリング・コンサート～ (2回公演)	上野真理、田中ももこ、 深堀理子、山岸彩子	南校舎 (コリホール) (昼/14:00～15:30、夜/17:30～19:00)	700	昼:255 夜:86
	3	30	日	しょうわ ジュニア・オーケストラ 第3回定期演奏会	指揮:江上孝則	南校舎 (コリホール) (14:00～16:00)	無料	24

生涯学習センター 外部団体への協力事業等

平成19年度(2007年度)

講座名	開催日	会場	備考
新冠町・昭和音楽大学音楽交流事業 音楽団体演奏クリニック(吹奏楽指導) 指導:柳瀬芳仁	6/1-3,7/24-27 2/21-24(全3回)	(北海道新冠郡新冠町) 新冠レ・コード館 新冠中学校、他	新冠町教育委員会 主催
音楽創造体験事業(小学校校歌レコーディング事業) 指導:益田トッシュ	9/4-7,10/2-5 11/27-30(全3回)	節婦小学校、明和小学校、 若園小学校	新冠町教育委員会 主催
アウトリーチ・コンサート SAX&声楽 ポピュラー	2/22(金)	朝日小学校 新冠小学校	新冠町教育委員会 主催
パートナーシップ・コンサート 司会:益田トッシュ 指揮:柳瀬芳仁 声楽:藤原海考、鈴木とも恵、辻喜久栄(P) SAX:大森義基、飯田高太、高梨寛子、中村賢太郎 ポピュラー:中條美沙、平野晶子、森田航	2/23(土) (滞在2/21-24)	新冠レ・コード館	新冠町教育委員会 昭和音楽大学 共同主催
(財)座間市スポーツ・文化振興財団、座間市教育委員会協力事業 「座間市民のオペラ けやき姫」 脚本・演出:横山由和、音楽監督:山田祥雄 指揮:松下京介、出演:望月光貴	4/8(日)-11/16(金)稽古 (全46回) 11/17(土)-18(日)本番	(神奈川県座間市) ハーモニーホール座間	(財)座間市スポーツ・ 文化振興財団 座間市教育委員会 共同主催
麻生音楽祭実行委員会協力事業 第22回麻生音楽祭2007 出演:岡山廣幸、下原千恵子、光岡暁恵 正岡美津子、藤原海考、星和代、皆川卓志	7/8(日)	(神奈川県川崎市) 麻生市民館	麻生音楽祭実行委員会 川崎市麻生区役所 川崎市教育委員会 共同主催

【舞台芸術センター オペラ研究所】

昭和音楽大学舞台芸術センター オペラ研究所は、総合芸術たるオペラを含む音楽芸術とくに重点をおく本学創立の精神に基づき、オペラおよびその関連領域の研究を目的としている。平成 19 年度は以下の活動を推進した。

() 文部科学省学術研究高度化推進・オープン・リサーチ・センター整備事業の推進

平成 19 年度は当整備事業の研究テーマ「海外主要オペラ劇場の現状調査・比較分析に基づく、わが国のオペラを主とした劇場・団体の運営と文化・芸術振興施策のあり方の調査研究」の最終年度として、研究成果の取りまとめに向けた研究及び調査を実施した。具体的な研究は、以下の通りである。

1. 海外調査 各国のオペラ発展の歴史的背景から、海外のオペラ制作活動を 4 地域に分類し、当該地域の主要劇場を選定し、調査対象とした。

2. 国内調査 国内オペラ制作状況に関して、継続してデータ調査と実地調査をおこなった。

* これらの調査により、国内外の調査結果を有効活用し、わが国にオペラが広く受容される最適な形に転換して、舞台芸術振興施策の提言を行うための実態把握と整理が可能になった。

3. シンポジウム・公開講座・研究会の開催

(公開講座) 2007 年 4 月 11 日 「チューリッヒ歌劇場 世界最高水準への道程」

講師: アレクサンダー・ペレイラ(チューリッヒ歌劇場総裁)

2007 年 6 月 13 日 「メトロポリタン歌劇場の未来戦略 ~メディアと劇場の融合」

講師: ピーター・ゲルブ(メトロポリタン歌劇場総裁)

2007 年 9 月 9 日 「オペラをめぐる祝祭・その今日的あり方 III ヨーロッパのオペラ・フェスティバルとワーグナー上演」

講師: エヴァ・ワーグナー = パスキエ(エクサン・プロヴァンス音楽祭アーティストック・コンサルタント)、

ハンス = ベーター・レーマン(演出家)

(研究会) 2007 年 6 月 28 日 「新国立劇場オペラ芸術監督トーマス・ノヴォラツスキー氏による講演」

講師: トーマス・ノヴォラツスキー(新国立劇場オペラ芸術監督)

2007 年 11 月 8 日 「オペラ劇場の運営と財政管理」

講師: ローラント・フェルバー(前バイエルン州立歌劇場事務局代表部 財政部門ディレクター)

2007 年 11 月 19 日 「芸術運営におけるコミュニケーションとマーケティング」

講師: ウルリケ・ヘスラー(バイエルン州立歌劇場事務局代表部 広報・プログラム部門ディレクター)

2008 年 3 月 11 日 「アルベルト・ゼツダが語る、ロッシーニ・オペラの現在」

講師: アルベルト・ゼツダ(指揮者)

4. 研究者会議の開催

平成 19 年度研究者会議を 2 回開催した(第 1 回 6 月 28 日、第 2 回 3 月 11 日)。

5. 外部評価委員会の開催

オープン・リサーチ・センター整備事業の成果を外部より評価していただく外部評価委員会を、平成 20 年 3 月 6 日に開催し、当事業の成果に対して一定以上の評価が与えられるとともに、この種の活動が今後も継続されることが要望された。

6. 平成 19 年度の成果物は以下のとおり

(1) シンポジウム・公開講座講義録

(2) 研究成果報告書

(3) その他、各種収集資料ファイル

() 日本国内のオペラ団体の活動実態調査と資料収集

関根礼子囑託研究員が中心となり、継続して実施した。

() 『日本オペラ年鑑 2006』(日本オペラ連盟発行)の刊行事業

関根礼子嘱託研究員を編纂委員長として、日本国内で行われたオペラ公演についての記録を収集及び分析をした『日本のオペラ年鑑 2006』（日本オペラ連盟発行）の刊行事業に協力した。

() 『日本オペラ史 1953～』の出版業務

好評を博した増井敬二(著)、オペラ研究所(編集協力)『日本オペラ史～1952』(平成15年度)の続刊として、関根礼子・増井敬二(著)、オペラ研究所(編集協力)『日本オペラ史 1953～』(平成20年度発刊予定)の業務を引き続きおこなった。

【舞台芸術センター バレエ研究所】

本研究所は、日本のバレエ教育の現状にあったバレエ教授法を探るとともに、バレエ教授資格に関するシステムの研究開発を行うことを主たる目的として平成18年10月に設立された。バレエおよびバレエ教育に関する調査・研究を行い、日本のバレエ教育における有能な人材の育成につなげていくことを目指している。

1. 活動内容

バレエ指導者の人材育成のためのワークショップ

各研究テーマと目的に即した運営内容、研究に資すると期待できるバレエ関係者を招聘し、講義も交えたワークショップを開催して、広く問題意識を共有することに努めた。

a. バレエ指導者のためのワークショップ

バレエ指導の真髄を実践面から深く掘り下げるワークショップ形式の公開講座を開催し、バレエ指導に関わる方への学習機会を提供した。

期日：2007年8月6日(月)～10日(金) 各日10時～15時

会場：昭和音楽大学南校舎バレエスタジオ

講師：ジャンネット・ヴォンデルサール(元オランダ国立バレエ団プリンシパル)

b. バレエ伴奏の役割と実際

日本において専門性が確立されていないバレエ伴奏に焦点をあて、伴奏のための選曲、即興演奏、リハーサル伴奏などについて、講義と実技を交えた講座を提供した。

期日・会場：2007年10月26日(金)～10月28日(日) 各日10時～15時

会場：昭和音楽大学南校舎バレエスタジオ

講師：ジョナサン・スティル(英ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス音楽開発部長)

c. ロシアにおけるバレエ学校のシステムとテクニック

ロシアにおけるバレエ教育のシステムを、講義とレッスンを交えて学ぶ。初日午前は基調講演、午後はロシア・クラシック・テクニックの基礎。二日目午前はロシア・クラシック・テクニックの発展、午後はキャラクターダンスの基礎を行った。

期日：2007年11月10日(土)～11月11日(日) 各日10時～15時

会場：昭和音楽大学北校舎第2スタジオ

講師：千野真沙美(ロシア・バレエ団プリンシパル・ダンサー)

日本のバレエ教育に適したバレエ教授法研究

平成19年度は同課題が、私立大学等経常費補助金特別補助「教育・学習方法等改善支援」において採択され、以下の活動を行った。

a. 公開研究会「フランスにおけるバレエ学校の教育システム」

パリ・オペラ座に学び、バレエ団体や劇場でバレエの教育およびマネジメントに長く携わってきた講師により、フランスにおけるバレエ教育のシステムについて、基調講演（午前）と公開レッスン（午後）により学ぶ。

期日：2008年3月29日（土）10時～15時

会場：昭和音楽大学北校舎第1スタジオ

講師：リシャール・ペロン（国際舞踊アカデミー事務局長・教育部長）

b. バレエ用語に関する調査研究

現在、複数のバレエメソッドが存在する日本では、バレエ用語の混在がみられている。また、日本においてバレエ用語に関する基本的な理解を与える書籍もほとんど存在しない。そのため、国内外でバレエについての共通理解を得る事が困難な状況にある。こうした状況に鑑み、すでに海外で刊行されているバレエ用語辞典等を参照しながら、基本的な用語の意味・用法等について調査を行う。それによりバレエ用語の基本的な情報および国際的な解釈を提供し、日本人バレエ関係者が海外で活躍するにあたっての一助とすることが目的である。平成19年度は各国のバレエ用語辞典等、バレエ用語に関する資料を収集した。

c. 日本におけるバレエ教育を受ける側の意識調査

バレエ教育を受けている学生、または子どもにバレエを習わせている保護者らを対象に、これまで注目されていなかった受け手の側に焦点を当てたバレエ教育の現状と課題に関する調査を行う。アンケートを作成し、昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室において、予備調査を行った。

2. 研究者会議および研究所委員会の開催

平成19年度の研究員会議は2回開催され、以下の議題について検討を行った。

第1回研究員会議 平成19年7月25日（水）

1. バレエ研究所の運営について
2. 平成19年度の活動について
3. その他

第2回研究員会議 平成20年2月12日（火）

1. 平成19年度事業の進捗状況について
2. 平成20年度事業について
3. その他

【歌曲研究所】

1. イタリア語唱法部会

(1) 昨年度に引き続き「イタリア古典歌曲に於けるヴァリエーションの試み」のタイトルで研究会を6月と11月の2回実施した。カルメーラ・サントー口氏により製作されたパリエーションを実際に歌い、古典歌曲の研究発表の場とした。

(2) 「イタリア古典歌曲とその唱法」をテーマに、ヴァリエーションや装飾音などの歌唱法を時代背景などを通じて研究を実施し、その成果を研究紀要にまとめた。平成19年度は、「学生からアンケートをとり、教材としてヴァリエーションをどうとらえるか」、「ヴァリエーションが歌手に与える可能性」、「イタリア・ボ

ローンヤ大学マルコ・ベゲッリ助教授のレポート」等を掲載した。

2、日本語唱法部会

(1) 畑中更予先生をお招きし、「日本歌曲の味わい方」のタイトルで研究会を9月と11月の2回実施した。

1回目は山田耕筰を、2回目は中田喜直の歌曲を中心に解説をしていただき、大学院生が実際に歌うことで個々の研究の素材とした。

【音楽芸術運営研究所】

平成19年度文部科学省の現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)に採択された「アーツ・イン・コミュニティ」プログラム(～地域と共に育つ音楽人の育成～)は、平成18年度の音楽芸術運営研究所の「アートマネジメント研究部会」の活動『コミュニティと文化資源』から発展したもので、多くの本研究員も現代GPの「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムに参加することになった。そのため、本年度の「アートマネジメント研究部会」としては、独自テーマを設けた具体的な活動は行わなかった。尚、音楽療法研究部会は例年通り講座を実施した。

その成果と、現代GP)の採択を受けた「アーツ・イン・コミュニティ」プログラム(～地域と共に育つ音楽人の育成～)に研究員の多くが携わった経緯もあり、その成果を加えた『音楽芸術運営研究2007 No.1』を発行した。

「アートマネジメント研究部会」

上記の通り、現代GP「アーツ・イン・コミュニティ」プログラムが、本研究部会の過去の研究活動(『コミュニティと文化資源』)から発展しスタートしたこともあり、現代GPの活動と本研究部会独自の調査研究活動との重複を避け、具体的な活動は行わなかった。アートマネジメント研究部会として側面援助の形での調査研究活動の実施出来ないか、更に今後の中長期的な調査研究テーマを何に設定するか、各研究員に提案を依頼した。新しいテーマの萌芽が見られることもあり、来年度の早い段階で研究部会としての方向性を示していきたい。

音楽療法研究部会

19年度も例年同様、本学の教員ならびに音楽療法の関係者を講師として招き公開講座を開催すると同時に、卒業生による研究事例発表を行い、教職員・卒業生・在学生合同での音楽療法に関する研究会を開催した。

特に、臨床事例発表研究は、昨年度まで1名で行われていた事例発表から2～3名程度複数での発表とし、発表時間も、それぞれ15分程度に短くし、本学教員によるスーパーバイズが行われた後、更に参加者全員によるディスカッションを行う形態に変更した。発表時間が15分と短時間になった事で、時間内に内容の整理された発表をする必要となり、事前の教員のきめ細かい査読指導を行い、結果として内容的にも更に充実した臨床事例発表となったと思われる。音楽療法士を目指す者にとって、事例発表は貴重であるだけでなく、発表を受講する者も教員によるスーパーバイズと参加者とのディスカッションを通して、事例の内容をより深く理解する事が出来た。参加者からも大変参考になったと高い評価を得た。

午後の公開講座は、前期・後期とも各3回の連続講座形式で座学形式とワークショップ形式それぞれの講義を実施した。また、全6回の講座のうち3回を生涯学習センターとの共催で一般公開とした。いずれの回も大盛況となった。

【前期】

第1回 5月13日 日曜日(出席者75名)

事例発表 午前10時30分～12時

『社会参加に向けての集団音楽療法<生活リズムの基礎>

発表者：竹下 はるみ

『総合失調患者A氏の自閉症の改善』

～集団音楽療法におけるセラピストの受容的態度の重要性～

発表者：比留川 敦子

スーパーバイザー：久保田牧子准教授

公開講座 午後13時30分～16時30分 『臨床対人関係論』

講師：満山 宏人(こころのクリニックなりました)

司会：久保田牧子准教授

第2回 6月3日 日曜日(出席者37名)

事例発表 午前10時30分～12時

『有料老人施設におけるTさんの音楽療法』

発表者：市原 隆子

『特別養護老人ホーム・老人保健施設・デイサービスでの音楽療法プログラムの比較・検討』

発表者：池田 和代

スーパーバイザー：羽石英里准教授

公開講座 午後13時30分～16時30分 『音楽療法に使う統計(音楽心理学)』

講師：杵鞭広美(昭和音楽大学非常勤講師)

司会：羽石英里准教授

第3回 7月15日 日曜日(出席者28名)

事例発表 午前10時30分～12時

『脳出血による運動性失語のあるA氏への声を出す試み ～出席をとることにみられる効果～』

発表者：我孫子 由美

『即興の歌によって変化したA君のトイレトレーニング』

発表者：薄井 祥子

スーパーバイザー：久保田牧子准教授

公開講座 午後13時30分～16時30分 『音・音楽と遊ぶ』(ワークショップ形式)生涯学習センターとの共催

講師：郡司 正樹(聖徳大学准教授・昭和音楽大学非常勤講師)

司会：久保田牧子准教授

【後期】

第4回 9月30日 日曜日(出席者25名)

事例発表 午前10時30分～12時

『パーキンソン症候群 進行性核上性麻痺の方への音楽療法

=楽器を使いリズムを幹事ながら発語を促す音楽療法=

発表者：山本 知恵子

『ADL全介助要するT氏への在宅音楽療法』

発表者：榎本 具子

スーパーバイザー：羽石英里准教授

公開講座 午後13時30分～16時30分 『音楽療法 子どもの発達を支援する』 生涯学習センターとの共催

講師：伊藤 啓子准教授

司会：久保田牧子准教授

第5回 10月28日 日曜日(出席者29名)

事例発表 午前10時30分～12時

『ダウン症成人との音楽療法を通じたコミュニケーション』

発表者：佐藤 香里

スーパーバイザー： 伊藤啓子准教授
公開講座 午後 13 時 30 分～16 時 30 分 『感覚統合と音楽』

講 師： 花岡清美（常葉学園短期大学講師）

司 会： 伊藤啓子准教授

第 6 回 平成 20 年（2008 年）2 月 3 日 日曜日（出席者 34 名）

事例発表 午前 10 時 30 分～12 時

『消化器内科病棟における音楽療法の一考察～3 回の小集団音楽療法の振り返り～』

発表者： 三津谷 奈央子

『音楽療法場面における微細運動を促すためのプログラムについての一考察』

発表者 中澤 恵

スーパーバイザー： 伊藤啓子准教授

公開講座 午後 13 時 30 分～16 時 30 分 『施設における音楽の療法』（生涯学習センターとの共催）

講 師：羽石 英里准教授 「施設利用者のために望ましい音楽の使い方とは？」

講 師（司会）： 久保田牧子准教授 「医療における音楽の適用」

尚、来年度は、8 月に本学にて日本音楽療法学会の学術大会（以下学会と称する）が開催される。その為、前期の講座は開催せず、後期 3 回の講座のみとする。学会開催までは、その成功にむけ、本研究所の研究員のみならず、研究会受講者達にも参加・協力を呼びかける。また、学会は学会員のみならず一般も参加できるので、これを機会にさらに音楽療法の地域への浸透が期待でき、同時に本研究会への講座参加者の増加も期待できる絶好の機会と思われる。学会における「教育講演」が音楽を学ぶものにとって有意義な内容であることから、学生の参加が呼びかけられる。

更に、本学主催で日本音楽療法学会の理事長である日野原重明氏による「音楽と生きることー音楽療法を考える」(予定)と題して講演も予定されており本学学生はもとより、地域の人々に音楽療法に対する啓蒙が期待できる。

【音楽教育研究所】

1. プラスワン講座の実施

年間 9 回行われるピアノステップアップと同時開催

5月20日(新百合ヶ丘校)、6月16日(多摩校)、8月 5日(中央林間校)

9月16日(小田原校)、10月13日(旭川校)、11月10日(本厚木校)

12月 9日(新百合ヶ丘校)、2月23日(港北校)、3月20日(新百合ヶ丘校)

2. 新ソルフェージュシステムの実践研究

附属音楽教室を実践の場とした、嘱託研究員による音楽表現力アップのためのソルフェージュ教材および指導法の調査研究を行い、教材を作成した。

3. 推薦音楽会の実施

オーディションを通過した附属音楽教室生徒を対象に音楽会を実施し、現在の教育成果を確認すると同時に今後の音楽教育のあり方についての調査研究を行った。

・オーディション：（第1次）12月 2日 ・（第2次）2月11日

・本 番 ： 3月 29日 ・出演者 28名

4. 特別レッスンの実施

前年度の推薦音楽会出演者より選出された附属音楽教室生徒19名に対し大学の教員が実技レッスンを行い(月1回・年間11回)、その指導成果を今後大学等の学生教育に役立てていくための調査研究を行った。

5. 高校生のための歌曲コンクールの実施

「第8回 高校生のための歌曲コンクール」の実施

参加資格： 高校1年生～3年生(2007年4月1日現在)

開 催： <予選> 2007年5月12日(土)、13(日)

昭和音楽大学北校舎 ラ・サーラ・スカラ

参加者数 199名

<本選> 2007年6月9日(土)

昭和音楽大学南校舎 ユリホール

参加者数 40名

本選結果： <優秀賞> 5名

<奨励賞> 9名

【ピリオド音楽研究所】

公 開 講 座：「フルートを通して見るルネサンスから現代まで」

開催年月日：平成19年10月25日

会 場：ユリホール

講 師：有田正広所長・教授

演 奏：有田正広所長・教授(フルート)

木下恵子研究員(フルート)

國保真理研究員(ピアノ)

三浦弥生(チェンバロ)

内 容：ルネサンスから現代までのそれぞれの時代の作品を取り上げ、楽器及び演奏様式の変遷について解説した。

・財務の概要

- 1 . 資金収支計算書 (財務諸表 資金収支計算書をご覧ください)
- 2 . 消費収支計算書 (財務諸表 消費収支計算書をご覧ください)
- 3 . 貸借対照表 (財務諸表 貸借対照表をご覧ください)
- 4 . 平成19年度決算の財務概要の説明

【収入】

学生生徒等納付金収入は、大学・短大ともに定員以上の入学者を確保できたことにより、授業料収入・施設設備資金収入がそれぞれ平成18年度より増額となり、3,200百万円近くとなりました。

補助金収入は、大学・短大合計で26百万円の増額となっています。補助金収入につきましては、私立大学等経常費補助金特別補助や競争的資金等に重点を置いて積極的な申請を行っていますが、平成19年度は私立大学等経常費補助金の一般補助、特別補助がともに増額となっています。一般補助の増額要因は、移転に伴う工事関連経費、移転経費等の発生による前年度の教育研究経費の増加、及び教員数の増加です。また、特別補助の増額要因は、新たに申請した項目の採択です。

資産運用収入は、テアトロ ジーリオ ショウワ等の施設貸出により施設設備利用料収入が2百万円の増額、また受取利息・配当金収入が、利率の上昇により2百万円増額となりました。

前受金収入は、平成20年度募集で大学・短大ともに入学者数が減少したこと、想定以上に学費分納者が多かったことにより減額となりました。

【支出】

教育研究経費支出は、校舎移転後の経費の見直しの結果、消耗品費や光熱水費を大幅に削減できたこと、イタリア研修所及び北校舎の修繕費が発生しなかったこと、また、厚木校舎に係る経費を管理経費としたことにより149百万円の減額となりました。

施設関係支出では、当初想定していた音楽教室の工事が不要となったことなどにより15百万円減額となりました。

設備関係支出は、授業用楽器、楽器用キャビネット、インターネット環境改善のためのサーバ等を購入しましたが、想定額よりも低く抑えられたことにより16百万円の減額となりました。